

令和6年11月定例教育委員会議事録

開 閉 日 時	令和6年11月7日 午後 1時30分開会 午後 2時36分閉会	
開 催 場 所	志木市役所 教育委員会議室	
委員の出席状況	出 席	柚木博教育長、岩澤千恵子教育長職務代理者、 上野幸子委員、飯田昌利委員、可知良之委員
	欠 席	なし
説明のため出席 した者の氏名・ 職名	今野教育政策部長、成田参事兼教育総務課長、佐野参事兼学校教育課長、 桜谷柳瀬川図書館長	
会 議 書 記	石田教育総務課主事	
傍 聴 人	1人	
会 議 内 容	議 題 第57号議案 令和6年度志木市一般会計補正予算（教育費）について 第58号議案 志木市教育委員会会計年度任用職員の報酬等に関する規則の一部を改正する規則について 報告事項 （1）第23回いろは子ども文化賞最優秀賞について （2）学力・学習状況調査の結果について （3）第1回志木市図書館を使った調べる学習コンクールの報告について その他	

審議内容（発言者、発言の要旨）

○柚木教育長

令和6年11月定例教育委員会会議の開会を宣す。

傍聴希望者について、傍聴を許可した。

＊＊ 傍聴人 入場 ＊＊

議事録署名委員に可知委員を指名した。

会議書記に石田主事を指名した。

10月定例教育委員会議事録を各委員に諮り、承認された。

◎教育委員会報告

○今野教育政策部長

令和6年10月定例教育委員会後の教育委員会の主な動きを報告する。

- ・ 10月22日 南部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問
(志木第二中学校)
- ・ 10月23日 定例校長会
- ・ 10月24日 第2回志木市いじめ防止対策委員会
- ・ 10月26日 運動会(志木小学校・志木第二小学校・宗岡第二小学校
宗岡第三小学校・志木第四小学校・宗岡第四小学校)
- ・ 10月28日 南部教育長会議及び南部教育長協議会
- ・ 10月30日 南部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問(宗岡中学校)
- ・ 10月31日 いろは子ども文化賞 最優秀賞者 表彰式
- ・ 11月 1日 南部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問
(宗岡第二中学校)
埼玉県都市教育長協議会定例会
- ・ 11月 2日 志木市民文化祭(4日まで)
いろは子ども文化賞入賞作品展(4日まで)
志木市美術展覧会(4日まで)
宗岡小学校150周年記念式典
- ・ 11月 3日 市民パークゴルフ大会
- ・ 11月 6日 南部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問(宗岡小学校)
- ・ 11月 7日 南部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問
(宗岡第三小学校)

教育長発議

○柚木教育長

第57号議案 令和6年度志木市一般会計補正予算（教育費）については、市議会への提案事項であり、市長に対する意見の申出にあたるため、志木市教育委員会会議規則第5条第1項第3号の規定により、会議を公開しないことを発議する。

教育長の発議を受けて、採決した結果、第57号議案については志木市教育委員会会議規則第5条第1項第3号の規定により、会議を公開しないことを議決した。

○**柚木教育長**

第57号議案については、非公開案件であるため会議の最後に審議することとしてよいから。

○**全委員**

了承する。

◎**第58号議案 志木市教育委員会会計年度任用職員の報酬等に関する規則の一部を改正する規則について**

○**柚木教育長**

第58号議案 志木市教育委員会会計年度任用職員の報酬等に関する規則の一部を改正する規則について、説明を求める。

○**成田参事兼教育総務課長**

短時間会計年度任用職員の報酬等の支給に際しては、支給明細書の交付に加え、口座振替の支払い通知を郵送していたが、短時間会計年度任用職員以外の職員に合わせ、口座振替の支払い通知を廃止し、支給明細書の交付のみとしたいため、この案を提出するものである。

○**上野委員**

規則にある「勤勉手当」とは具体的にはどのようなものか。

○**成田参事兼教育総務課長**

いわゆる賞与で、以前は期末手当のみであったが、現在は期末手当と勤勉手当の2つを積み重ねて1つの賞与としている。

○**柚木教育長**

他に質問はあるか。

○**全委員**

なし。

○**柚木教育長**

第５８号議案 志木市教育委員会会計年度任用職員の報酬等に関する規則の一部を改正する規則については、原案のとおりでよろしいか。

○全委員

異議なし。

○柚木教育長

第５８号議案 志木市教育委員会会計年度任用職員の報酬等に関する規則の一部を改正する規則については、原案のとおり可決された。

◎報告事項（１） 第２３回いろは子ども文化賞最優秀賞について

○佐野参事兼学校教育課長

第２３回いろは子ども文化賞については、市内小中学校の児童・生徒を対象に、作文部門、研究部門、美術部門、ポエム部門、田子山富士塚部門で作品を募集した。作文部門は２９点、美術部門は１６８点、研究部門では２５点、ポエム部門は１４９点、田子山富士塚部門は２６３点とかなりの応募があった。それぞれの最優秀賞については、教育委員会や関係各所の選考により決定し、受賞者は資料のとおりである。

◎報告事項（２） 学力・学習状況調査の結果について

○佐野参事兼学校教育課長

今年度の全国並びに埼玉県の学力・学習状況調査の正当率、伸び率では、本市は概ね全国、県の平均を上回っている状況である。ただ、学力・学習状況調査は学校ごとに数値を比較するものではなく、それぞれの学習状況を踏まえて伸び率や不正解の箇所についての課題を洗い出し、個々の学力を伸ばすためのものである。現在各学校において、子ども達の学力を伸ばすため、結果を分析している。

○可知委員

今回の結果を見て、素晴らしい成果が現れていると感じた。自分自身が校長であった経験から、志木市は学力的な伸びが良いという印象があり、先生たちの努力であると感じている。また、埼玉県は学力・学習状況調査は、全国の調査と比較すると伸び率が非常に分かりやすく、子ども達がどれだけ伸びたのか把握できることが良い点であると感じる。そのなかで、よく伸びている学年と、伸びがあまりよくない学年について、まだ分析は進んでいないかと思うが、現段階ではどのように捉えているか。

○佐野参事兼学校教育課長

現在、各学校で分析を進めているが、数値については、同じ学年でも学校によって伸びが大幅に見られる学校と、あまり伸びていないように見える学校がある。また、もともとの点数が去年から高く、伸びが大きく見られないような場合もあるため、実際の結果も含め、県教委からご指導いただきながら進めていきたいと考えているが、市全体として結論はまだ出ていないため、分析後の結果を来年度に活かしていきたい。

○可知委員

とても良く伸ばしている部分もあるので、なぜ伸びたのかを合わせて分析されると良いのではないかと感じた。

○佐野参事兼学校教育課長

実際に県では、学力を伸ばした教員の授業や学級経営の研究を進めており、本市でもそれに準じた紹介や、独自の方法で各学校に広げていきたいと考えている。

○飯田委員

この情報や結果は、小学校、中学校それぞれに同じ情報がいくのか。今後、小中一貫教育をしていくにあたり、小学校から中学校へ情報共有をしながら、途切れのない教育をしていくことが大事だと感じているので、情報等は今後どのように流れていくのか教えてほしい。

○佐野参事兼学校教育課長

県の学力・学習状況調査は、個人の結果を小学5年生から中学3年生まですべて追えるようになっており、今年度、中学校区ごとに学力調査の分析について研修会を実施した。初めての試みのため、どのように形にしていくかは検討が必要であるが、小中一貫教育のスタートにあたり、学力についてもそれぞれの中学校区でしっかり追う動きをしているところである。

○岩澤教育長職務代理者

県の学力・学習調査の良さは、一人一人の児童生徒の伸びや優れている部分が分かる結果が来ることで、その結果を日々の授業の中で反映していくことができる調査でもある。今後、中学校区ごとに分析した結果を、ぜひ指導に役立てていただきたい。また、分析結果が出たら報告していただきたい。

○可知委員

今年から、テストをタブレット端末で実施するという話があったと思うが、どうなったか。また、それに伴ったトラブル等は発生したか。

○佐野参事兼学校教育課長

タブレット端末にて実施する、いわゆるCBT化については、今回は実施可能な学校が手上げ方式で実施し、本市では全ての学校がタブレット端末にて実施したと把握している。来年度は全国全校での実施を予定している。トラブルは、全国的に見ると多少あったようであるが、本市では大きな障害やトラブル等は発生しなかった。

◎報告事項（3） 第1回志木市図書館を使った調べる学習コンクールの報告について

○桜谷柳瀬川図書館長

今年度、初めての試みとして、第1回志木市図書館を使った調べる学習コンクールを開催した。応募作品数は小学生が384点、中学生が8点と、予想よりも積極的に応募があったところである。審査を教育委員会や関係各所にて行った結果、受賞者は資料のとおりとなり、表彰式を柳瀬川図書館まつりにて行う予定である。また、最終審査で上位入賞した作品については、全国図書館を使った調べる学習コンクールへの出品を予定している。

コンクールの開催にあたっては、どのようにテーマを決定し、どのように調べて作品として仕上げるかの講座を、夏休み中、小学生に向けて行った。当日は親子での参加も可としたため、低学年は保護者と一緒に取り組み、充実した講座となった。今回の最優秀賞や優秀賞を受賞した人の約8割が講座を受講しており、講座としても良い結果になったと感じている。全体を通して非常に良い企画であるため、来年度以降も継続して実施する予定である。

○飯田委員

調べる学習コンクールの目的としてどのようなことが挙げられるのか、また、今回開催したことにより、どのような効果が出たのかお聞きしたい。

○桜谷柳瀬川図書館長

子ども達が自分で考え、考えをまとめることで探求心を高め、豊かな表現力や学力、読解力の向上等、さまざまな力を磨けると考え、全国コンクールを見据えた地域コンクールとして、今回初めて開催した。

○今野教育政策部長

作品を拝見したが、子ども達が多くの本を読みながら、自分の探求心を追求していくことで、知的好奇心を深めることにつながり、子ども達のこれからの探求心や学ぶ力が付くとても良い事業であると感じた。

○柚木教育長

先に紹介したいろは子ども文化賞も、研究部門等で、自分たちで疑問に思ったことを自ら調べて形にしており、今回のコンクールと類似した事業を実施しているが、これまで全国図書館を使った調べる学習コンクールには参加してこなかった。昨年度から学校図書館と市立図書館の連携を深めており、子ども達の読解力、表現力や探求心等、さまざまな意味で子ども達の学びに良い効果があるのではないかと考え、今回初の試みとして実施したが、想像以上に多くの子ども達が参加し、良い結果になったと感じている。

○可知委員

現在、高等学校では探究的な学びを率先して進めている。その学びにつなげていくために、小学3年生以降の総合的な学習の時間から探究心の基礎を作っている。事前講座の参加者内訳見ると、小学3年生が最も多く参加しているので、学校とも連携を取っていくと、より素晴らしい形になるのではないかと。

◎その他

令和6年度柳瀬川図書館まつりの開催について

○桜谷柳瀬川図書館長

11月17日に、柳瀬川図書館にて柳瀬川図書館まつりを開催する。当日は9時30分から午後6時まで、午前中を中心に館内にてイベントを実施する。まず、10時から10時30分まで、読み聞かせボランティア等から絵本の読み聞かせを実施する。次に、11時から11時45分まで、先に説明した第1回志木市図書館を使った調べる学習コンクールの表彰式を行い、受賞者へ柚木教育長から表彰していただくことになっている。午後からは大人のためのお話し会として素話6つの披露や、市内在住の落語家の方をお呼びして小話を披露いただく。他にも1日を通したイベントや展示の実施、図書館職員の選んだ本の貸出等を予定している。

事務局より、次回定例教育委員会の日程を確認する。

○柚木教育長

公開による議事は終了とし、これより非公開とする。

＊＊ 傍聴人 退場 ＊＊

◎第57号議案 令和6年度志木市一般会計補正予算（教育費）について

※第57号議案については、志木市教育委員会会議規則第19条第3項に基づき、審議結果を除き、公表しない。

第57号議案 令和6年度志木市一般会計補正予算（教育費）については、原案のとおり可決された。

○柚木教育長

他になければ、これをもって令和6年11月定例教育委員会を閉会する。

教育長

会議録署名委員

(※署名は原本)